

## 職業実践専門課程の基本情報について

学 校 名	設置認可年月日	校 長 名	所 在 地			
大原トラベル・ホテル・ブライダル専門学校静岡校	平成6年3月30日	紅林克弘	〒420-0821 静岡市葵区柚木103-1 (電話) 054-264-6455			
設 置 者 名	設立認可年月日	代 表 者 名	所 在 地			
学校法人名古屋大原学園	昭和57年9月28日	村松紳年	〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-20-8 (電話) 052-582-7733			
目 的	ホテル・ブライダル業界等への就職を目標に、実務上必要とされるレストランサービス技能やブライダル業界に必要な技能を身に付け、HRS技能検定・ホテル実務技能試験・ABC検定等の資格を取得し、併せてホテル・ブライダル業務全般の知識を身に付けることを目的とする。					
分野	課程名	学科名	修業年限 (昼、夜別)	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	専門士の付与	高度専門士の付与
商業実務	商業実務専門課程	ホテル・ブライダル科ブライダルコース	2年(昼)	1920単位時間 (又は単位)	平成25年文部科学大臣告示第三号	—
教育課程	講義	演習	実験	実習	実技	
	864単位時間 (又は単位)	単位時間 (又は単位)	単位時間 (又は単位)	1008単位時間 (又は単位)	320単位時間 (又は単位)	
生徒総定員	生徒実員	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
80人	ブライダルコース 28人	5人	3人	8人		
学期制度	■1学期：4月1日～8月31日 ■2学期：9月1日～12月31日 ■3学期：1月1日～3月31日			成績評価	■成績表(有・無) ■成績評価の基準・方法について出席状況・授業態度・期末試験・検定試験等の結果により、優・良・可・不可の成績評価を行う。	
長期休み	■学年始め：4月1日 ■夏季：7月16日～8月24日 ■冬季：12月25日～1月7日 ■学年末：3月31日			卒業・進級条件	卒業(進級)審査会において出席状況・履修科目評価・資格取得状況・学納金納付状況等を総合的に勘案して決定する。	
生徒指導	■クラス担任制(有・無) ■長期欠席者への指導等の対応 欠席日数に応じ、担任・教務責任者・保護者・校長の面接を実施。			課外活動	■課外活動の種類 大道芸ワールドカップ開催時の車椅子ボランティア活動・ホテルでのレストランサービスコンテスト・模擬結婚式・スポーツフェスティバル参加 ■サークル活動(有・無)	

就職等の状況	<p>■主な就職先、業界等 ブライダル業界・ジュエリー販売・貸衣裳・接客サービス業ほか</p> <p>■就職率※<sup>1</sup> 100%</p> <p>■卒業者に占める就職者の割合※<sup>2</sup> 100%</p> <p>(平成28年度卒業者に関する平成29年3月末時点の情報)</p>	主な資格・検定	<p>レストランサービス技能検定3級・ホテル実務技能認定試験・アシスタントブライダルコーディネーター検定・アシスタントウェディングプランナー・サービス介助士・サービス接遇検定・パーソナルカラー検定など</p>
中途退学の現状	<p>■中途退学者 1名 ■中退率 3.7%</p> <p>平成28年4月1日在学者 27名(平成28年4月入学者を含む)</p> <p>平成29年3月31日在学者 26名(平成29年3月卒業生を含む)</p> <p>■中途退学の主な理由 体調不良(既往症等) 1名</p> <p>■中退防止のための取組 進路変更希望者には本人と保護者、担任、部長(又は校長)を交えて面談を行い、本人の進路希望の聞き取りや保護者の方針、さらに本人の適性等について話し合う場を設ける。経済的理由による退学希望者は学生支援機構や提携ローンの紹介等の学生支援を行っている。</p>		
ホームページ	URL: <a href="http://www.ohara.ac.jp/shizuoka/">http://www.ohara.ac.jp/shizuoka/</a>		

※1「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」の定義による。

- ①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除いたものとする。
- ②「就職率」における「就職者」とは、正規の職員(1年以上の非正規の職員として就職した者を含む)として最終的に就職した者(企業等から採用通知などが出された者)をいう。
- ③「就職率」における「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含まない。

※「就職(内定)状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等としている。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除いている。

※2「学校基本調査」の定義による。

全卒業生数のうち就職者総数の占める割合をいう。

「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいう。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしない(就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う。)

## 1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

グローバル化の進展や各国の経済成長に伴い、今後、外国人旅行者の増加が見込まれるため、ホテル・ブライダル業界はホスピタリティを発揮できる業界全般の業務に精通した有用な人材を求めている。業務に従事する上で必須とされるホテル・ブライダル関連分野の専門技術とそれを裏付ける専門的な知識を習得させると共に、企業との連携を図り、インターンシップを通してホテル・ブライダル実務を身に付けた有用な人材を育成していきたい。教育課程の編成にあたっては、企業等との連携が欠かせない。業界の動向を踏まえた、企業等からの要望・意見を取り入れながら、なお一層充実したものとし、教育の質の向上・維持に努めていきたい。

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成29年5月1日現在

名 前	所 属
府川 博明	静岡県ホテル旅館生活衛生同業組合 専務理事兼事務局長
河西 条司	森トラスト・ホテルズ&リゾート株式会社 ラフォーレリゾート修善寺 管理課 課長
佐舗 敬司	株式会社 スギヤマ・コーポレーション 人材育成CS推進室 室長 執行役員
紅林 克弘	大原トラベル・ホテル・ブライダル専門学校静岡校 校長
大川 沙央里	大原トラベル・ホテル・ブライダル専門学校静岡校 教員
前田 忍	大原トラベル・ホテル・ブライダル専門学校静岡校 教員
藤牧 真波	大原トラベル・ホテル・ブライダル専門学校静岡校 教員

(開催日時)

第1回	平成25年11月13日	16:00~17:00
第2回	平成26年1月31日	16:00~17:00
第3回	平成26年7月9日	16:00~17:00
第4回	平成27年1月20日	16:00~17:00
第5回	平成27年7月8日	16:00~17:00
第6回	平成27年12月16日	16:00~17:00
第7回	平成28年7月6日	16:00~17:00
第8回	平成29年2月15日	13:00~15:00

## 2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

入学後、約3か月でレストランサービスの基本を身に付けさせ、その後1ヶ月間、リゾートホテルでの実習をホテル・ブライダル科の全学生に義務付けている。ホテルの寮に宿泊して、レストランサービスを主とした接客サービスを行うものである。ホテル管理部門における導入教育終了後、各部署に配属され、実際にお客様に対しておもてなしサービス体験を経ることにより、インターンシップ終了後は学生の仕事向き合う意識が大きく変わり、その成長ぶりが目立つようになる。その後の学生生活の充実度合、学生の職業観の変化等、学生が大きく成長していく様子がうかがえる。単なる職業体験ではなく、受け身の姿勢から主体的行動へ学生の意識改革と職場理解を深めるうえでこのインターンシップ研修は有意義であり、学園としてもホテル側と綿密な打ち合わせの下、積極的に取り組んでいく方針である。

科目名	科目概要	連携企業等
インターンシップ研修	7月下旬から8月下旬にかけてリゾートホテルにおいてインターン生として住み込みで実習をする。この研修を通じて働くこと、サービスの意義、心と技術を磨く。	森トラスト・ホテルズ&リゾート株式会社 ラフォーレリゾート修善寺

3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

学園就業規則第39条(教育)に、「教職員は、法人が必要と認める教育又は研修を受けなければならない。」(抜粋)と規定されており、この規定に基づき、教員が担当する分野の実務研修や学生への指導力向上のための研修を毎年継続的に受講させる方針である。

4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成28年5月1日現在

名前	所属
森 祐輔	あおい税理士法人 所長
河西 条司	森トラスト・ホテルズ&リゾート株式会社 ラフォーレリゾート修善寺 管理課 課長
佐舗 敬司	株式会社 スギヤマ・コーポレーション 人材育成CS推進室 室長 執行役員
正田 恵造	静鉄観光サービス株式会社 取締役総務部長
首藤 祐希	有限会社首藤商会
大橋 涼太	くさなぎマタニティクリニック院長
森田 洋正	ナガハシ印刷株式会社 本部長
谷口 幹也	社会保険労務士法人 浜松共済 特定社会保険労務士
神保登美子	公益社団法人 全日本不動産協会静岡県本部 事務局長

(学校関係者評価結果の公表方法) 学校のホームページ上に掲載

URL: [http://www.ohara.ac.jp/info/pdf/assessment\\_s\\_itb.pdf](http://www.ohara.ac.jp/info/pdf/assessment_s_itb.pdf)

5. 情報提供

(情報提供の方法) 学校のホームページ上に掲載及び学校閲覧

URL: [http://www.ohara.ac.jp/info/pdf/assessment\\_info\\_s\\_itb.pdf](http://www.ohara.ac.jp/info/pdf/assessment_info_s_itb.pdf)

授業科目等の概要

(商業実務専門課程ホテル・ブライダル科) ブライダルコース 平成29年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			ホテル理論Ⅰ	ホテル実務技能認定試験初級受験対策授業。ホテルスタッフとしての身だしなみ、言葉遣い、接客マナー、職場のマナー、英会話などの基本的知識と料飲・宿泊の業務およびサービスに関する基本的内容を学ぶ	1 ①	64		○		
○			ホテル理論Ⅱ	ホテル実務技能認定試験上級受験対策授業。ホテル業界の歴史および関連業界(旅行・観光)の動向。料飲・宿泊の業務およびサービスに関する実務内容を理解し、接客技能の学習。ホテル業務に関連する多方面の知識(食品衛生、安全衛生、施設管理など)を学ぶ。	1 ②	48		○		
○			サービス接遇Ⅰ	サービス接遇検定3級対策授業	1 ①	32		○		
○			サービス接遇Ⅱ	サービス接遇検定2級対策授業	1 ①	32		○		
○			ブライダル概論	ブライダル業界の基礎知識。施設ごとの違い。挙式の違い。文化的背景など。	1 ①	32		○		
○			ヘアメイクⅠ	就職活動、社会人にふさわしいナチュラルメイク、ヘアアレンジを習得	1 ①	32		△		○
○			ヘアメイクⅡ	就職活動、社会人にふさわしいナチュラルメイク、ヘアアレンジを習得	1 ②	32		△		○
○			インターンシップ研修	7月下旬から8月下旬にかけてリゾートホテルにおいてインターン生として住み込みで実習をする。この研修を通じて働くこと、サービスの意義、心と技術を磨く。	1 ①	272		△		○
○			ホスピタリティⅠ	ホスピタリティとは?ホテル、サービス業に従事するものに求められるものは?本授業とサービス接遇、サービス介助士、インターンシップなどの授業・研修を通じて自分のオリジナルなホスピタリティーマインドを探していく。授業ではロールプレイなどを通じて体験的に学習を進める。	1 ①	32		○		△
合計				科目	単位時間 ( 単位)					

授業科目等の概要

(商業実務専門課程ホテル・ブライダル科) ブライダルコース 平成29年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時数	単 位 数	授業方法		
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技
○			ホスピタリティⅡ	ホスピタリティⅠを受けて、より実践的な活動と考え方を学ぶ。大道芸ワールドカップイン静岡でのノーマライゼーション推進室に参画し当事者のエスコートを通じて心と体で理解をする。	1 ②	32				○
○			サービス・トレーニングⅠ	夏のインターンシップ研修を有意義なものにするための準備をする。サービス接客検定3級、ホスピタリティー、サービス助手士などの授業を融合させたものにすると同時に研修先での評価をあげるためのものにする。本授業は必ずスーツ/ユニフォームで行う。トレイサービス・プレート3枚持ち、宴会場でのプレート下げは必須。 発声練習、表現力、表情の作り方などの授業を重視する。	1 ①	32				○
○			司会Ⅰ	結婚披露宴における司会の方法Ⅰ(基礎)	1 ②	32		○		△
○			フラワーⅠ	プリザーブドフラワーや生花を使用し、ブーケアレンジや卓上装花を作成する	1 ②	32		△		○
○			ネイルⅠ	ハンドケア、ネイルケアの基礎を習得し、結婚披露宴で花嫁が着用するブライダルネイルを作成する	1 ②	32		△		○
○			宴会実務	卒業パーティの運営を実際に行うことを前提に理論と実習を行う。	1 ③	32		△		○
○			ブライダルプロデュースⅠ	ブライダル実習Ⅰに繋がる準備活動	1 通	32		○		△
○			ブライダルプロデュースⅡ	ブライダル実習Ⅱにつながる準備活動	2 通	32		○		△
○			ブライダル実習Ⅰ	模擬ブライダル実習Ⅰ。ゲストハウスにおける模擬ブライダルを実際に行いながら体験する。	2 ①	16				○
合計				科目	単位時間 ( 単位)					



授業科目等の概要

(商業実務専門課程ホテル・ブライダル科) ブライダルコース 平成29年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			レストランサービス士Ⅰ	HRS1 次試験対策。食材・飲料等の基礎知識。接客の基本。宴会とレストランサービス。食文化。施設管理。苦情対応と遺失物の取扱い。食品衛生及び公衆衛生。安全衛生。	2 ① ②	64		○		
○			レストランサービス士Ⅱ	HRS2 次試験合格対策。サービスコンテストを通じて技術の向上を図り、HRS2 次試験合格を目指す。学生は15人ずつ2Gに分かれて受講。	2 ②	16				○
○			カラーコーディネート	色彩理論、CUS配色効果、ファッションやブライダルシーンにおける色彩活用方法などパーソナルカラーの基礎を習得	2 ① ②	32		○		
○			フォーマルウェア	フォーマルウェアのルール、ドレスコードの基本を習得	2 ①	16		○		
○			ユニバーサルタウン研究	誰にとっても住みやすい環境のある街とは何か。学習を通じて将来サービス業に携わる人間として必要とされる介助技術や心の持ち方を学ぶ。特別な対応ではなく当たり前の対応とは何か。自分にできる社会的役割を見つける。サービス介助士2級検定取得。検定後のフィールドワーク。	2 ①	16		○		△
○			テーブルコーディネートⅠ	食文化、料理のマナー、リネン類の配色、テーブルコーディネートなど美味しい物をより美味しく食べるための食空間演出の基礎を学ぶ	2 ①	16		△		○
○			フレグランスⅠ	ホテル等の施設における香りの与える影響とその重要性を学ぶ。	2 ①	16		○		
○			アシスタント・ブライダル・コーディネーター	個性化・多様化するお客様のニーズに対応できるよう、ブライダルの基礎、歴史、慣習、様々な実務知識を習得	2 ① ②	32		○		
○			異文化コミュニケーション	外客を迎えるに当たり多言語の基礎的な会話を学ぶ①	1 ② ③	32		○		
合計				科目	単位時間 ( 単位)					

授業科目等の概要

(商業実務専門課程ホテル・ブライダル科) ブライダルコース 平成29年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			異文化コミュニケーション	外客を迎えるに当たり多言語の基礎的な会話を学ぶ②。また、文化的な違いを紹介する。	2 ①	32		○		
○			司会Ⅱ	結婚披露宴における司会の方法Ⅱ(上級)	2 ① ②	32		○		△
○			フラワーⅡ	プリザーブドフラワーを使用し、ウェルカムボード、ブートニア、ブーケアレンジの技術を習得	2 ① ②	32		△		○
○			英会話Ⅱ	英会話初級Ⅱ 一般英会話	2 ① ②	32		○		
○			ネイルⅡ	ハンドケア、ネイルケアの基礎を習得し、結婚披露宴で花嫁が装着するブライダルネイルを作成	2 ①	32		△		○
○			フレグランスⅡ	おける香りの与える影響とその重要性を学ぶ。実習を通じて体験をする。	2 ②	32		○		
○			ブライダル実習Ⅱ	模擬ブライダル実習Ⅱ。ホテルにおける結婚式と披露宴を実際に自分たちで作り上げていく。	2 ② ③	96				○
○			ファッション販売	販売・営業の基礎、顧客心理とその対応を学ぶ	2 ③	32		○		
○			ビジネス実習	プレキャリアプログラム。接客マナーの基礎から電話対応、販売接客、商品販売など	2 ② ③	352		△		○
合計				科目	単位時間 ( 単位)					



授業科目等の概要

(商業実務専門課程ホテル・ブライダル科) ブライダルコース 平成29年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			コンピュータ技能Ⅰ	ワード・エクセルの基礎	1 ①	32		○		△
○			コンピュータ技能Ⅱ	パワーポイント・映像ソフトの基礎学習	1 ① ②	32		○		△
○			英会話Ⅰ	英会話初級Ⅰ 一般英会話	1 ② ③	32		○		
○			就職Ⅰ	就職活動のための基礎的実践方法	1 通	32		○		△
○			就職Ⅱ	就職活動と内定獲得のための実践方法	2 ① ②	32		○		△
		○	ホテル・デュアル研修	専門教科の授業と並行して、学校が選定したホテルで、任意で研修(アルバイト勤務)を行う。	1 通 2 通	272				○
合計				42科目	2192単位時間( 単位)					